

城取博幸の

兵庫県、鳥取県のスーパーマーケット見聞録

NO161

2023年8月

城取フードサービス研究所

城取 博幸

「中国地方の蔓牛の研究」の続き

津山から兵庫県朝来市へ

朝広島を出て⇒広島県庄原⇒岡山県新見⇒岡山県津山⇒兵庫県朝来(あさご)まで来た

なかなか一人では来られる距離ではない



太田屋ホームページより

太田畜産では、「但馬牛繁殖牛」300頭

但馬牛肥育牛 1000頭(神戸牛)

黒毛和牛雄肥育 1000頭(太田牛)

今回は「黒毛和牛雄肥育牛」をいただいた

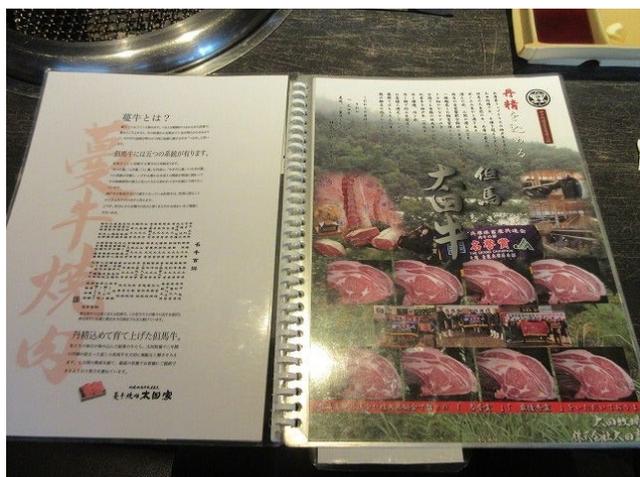
この度は私どものページをご覧頂き有難う御座います。

株式会社太田畜産では兵庫県但馬の地で但馬牛繁殖牛300頭。但馬牛肥育牛1000頭(神戸牛)黒毛和牛雌肥育1000頭(太田牛)約2000頭を飼育しています。

太田畜産で生産された神戸牛・太田牛を有限会社太田家で販売しております。太田家では、小売精肉店2店舗焼肉店3店舗を神戸・但馬で展開しております。卸部門では太田家神戸ミートセンターから全国に卸売販売しております。

全国の高級黒毛和牛の生産地

太田牛の説明



おつまみメニュー



焼肉メニュー

タンユッケ



しろせんまい

特上しもふりたたき



きゅうりのナムル

タン 薄すぎ感あり



専用たれ ごはんをいただく時だけタレを使う

上ハラミ、特選ロース、特選カルビ



追加で「特選カイノミミ トモバラ」とも呼ばれている牛の脇腹部分
カルビ 少し脂が強い



ローストとハラミ ハラミは脂が少なく柔らかい

ホルモンを追加



私はこれは余分であった

食べ過ぎ

締めは「テールスープ」これは2人でシェア 脊髄の部分に穴を開けて欲しかった



半ライスに載せて これは最高！

久々の「EMPTY DISHES」

食べ過ぎ

次回は「但馬牛」に挑戦したい



地元のスーパーマーケット「フレッシュ バザール」

京都、兵庫県を中心に展開する「さとうグループ」が展開するスーパーマーケット

創業 1666 年の老舗流通グループ

朝食を購入する



青果売場は桃

調理麺 148 円

関西から九州にかけては調理麺が安い



チルド「しっとりのり天」「ーロソースカツ」

チルドの揚げ物

「珍比良」名前がユニークだ

漢字で判断すればいい配列だ



真空パックの「ふぐ天」

これは試食してみたかったが後も祭り
高額品は日持ちがする真空パック
サク売場



今が旬の「飛魚」

「にぎす」

関東では見かけない日本海側の魚が揃う



どうしてもここに目が行ってしまう

鯛のアラ 198 円

精肉コーナー



ここもよく肉を食べる地域



国産、アメリカ、オーギーが混ざった牛肉コーナー

選ぶんはお客

若どりコニク(せせり)

広島、岡山ではあれほど大型パックを安く売っていたが兵庫はこの量



惣菜コーナー

夕方なので品薄は仕方ない

「骨取り真あじの南蛮漬け」



鶏肉コーナーの「チキンテnder」
ささみのフライドチキン ホットチリ



鉄板焼きコーナー



ローカルスーパーマーケットは宝物がいっぱいだ

購入商品

ホテルの朝食は付けないため、部屋でいただく

地方を回り地元スーパーで惣菜や即食商品を買う

これが楽しみだ

カットフルーツはスイーツだ

スイカ 203 円は安い

中華ダレの唐揚げ 188 円



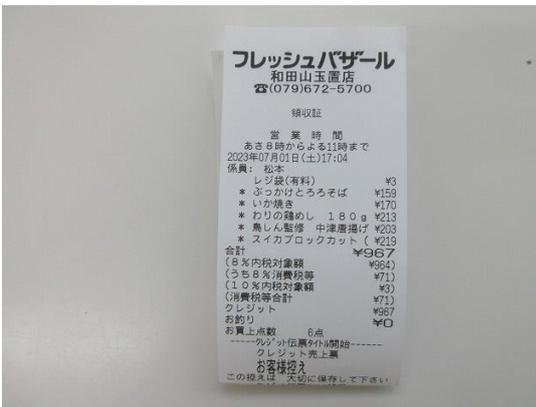
これも丁度いい量

これで税込み 806 円

ホテルの朝食の半額だ

ぶっかけとろろ蕎麦

これは出雲まで一緒に旅をする



レシート

立雲狭から「竹田城」を見に行く

標高 353 メートルの山頂に位置する城

但馬の守護大名「山名宗全」が基礎を築いたとされる

「織田信長」の命により「秀吉」の但馬征伐で落城



これはそこに展示されている写真



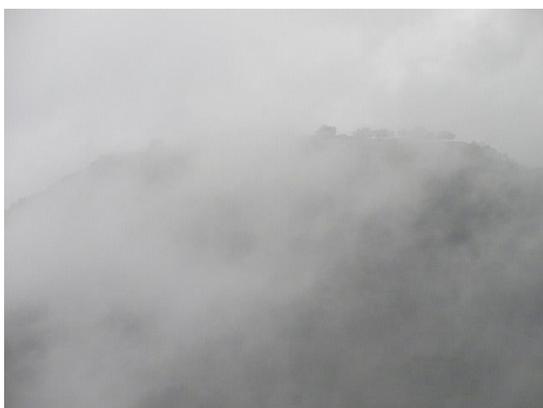
立雲峡の赤松桜



第3展望台



雲がかかってよく見えない
微かに山頂に石垣が見える



桜が満開の立雲狭

朝来(あさご)で一泊して、翌日は鳥取の「白兔神社」を見学して出雲に向かう

「中国地方の蔓牛の研究」続き
兵庫県朝来市から鳥取県、島根県へ
途中の道の駅「きなんせ岩美」と「白兔神社」へ



途中の道の駅「きなんせ岩美」
鳥取県岩美郡岩美町新井 337-4



祝 田村虎蔵先生生誕 150 年
「金太郎」「花咲翁」「浦島太郎」「一寸法師」「大黒さま」などの尋常小学唱歌を作曲

松葉がに漁獲日本一
海岸近くではないが日本海側の海産物が見られるようだ



「茹 紅ガニ」と「天然岩ガキ」



なんとこのボリュームで1パック 698円
 ここで食べておけばよかった



2カタ詰めてある

天然の岩ガキはこの時期がシーズン
 外食だと 1000 円位はする



さざえ

さばのへしこ



串刺しの焼き鯖 298 円

のどぐろフライ 298 円

これも食べてみたかった

思った時は買っておかないと後悔する



これも名物 干しエテガレイ 498 円

「田村牛」冷凍ハンバーグとミンチカツ



干しハタハタ

生湯葉



ハタハタなんばん 540 円



とうふちくわ



こんにゃく田楽



砂丘のたまっここんにゃく(味付け)



鳥取名物の「梨ジュース」



買いたいものばかりであったが、まだ先があるため諦めた
日本海に出た



海岸の近くに神社

大国主命と稲葉の白兎像



この小さな島は？

稲葉の白兎の神話では、ウサギは「隠岐の島」からサメ(ワニ)の背中で渡って来たとあるが、地元ではこの島が隠岐の島



鳥居が見える

田村虎蔵先生碑

「大黒さま」の作曲者



白兔神社の鳥居

階段の脇にはうさぎの石像



古事記に載る「稲葉の白兔」

うさぎの石像に白い石



「大国主命(おおくにぬしのみこと)」と「八上比売(やかみひめ)」の砂像

大国主命=大黒様



説明



この池は



御身洗池

神話では皮を剥がされた兎は川で身体を洗ったとあるが

白兎神社



説明文

古事記、日本書記に記されている由緒ある神社
燈籠



しめ縄は逆時計周りに巻かれている
境内



おみくじ結び

その手前に

結晶片岩

わざわざここまで運ばれている



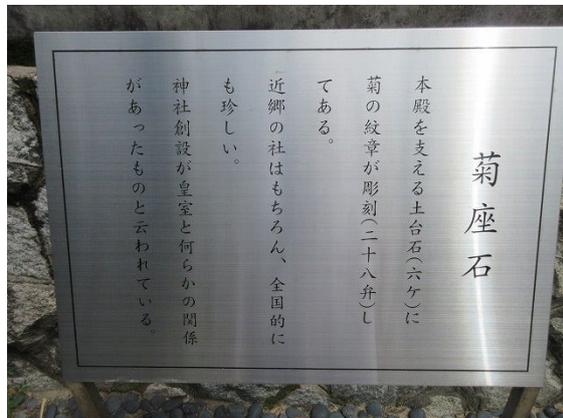
本堂



これは榿の実



菊座石



タピオカでんぷんでつくられたもの
車中でいただき出雲市に向かう

北栄町農産物直販センター「お台場いちば」



ぶらっと寄ってみる



大栄スイカ

メロン



きれはし
かまぼこの中に長いも



長いもきれはし
長いもと魚肉練製品
山の幸、海の幸の応用



「きれはし」の商品化

松江、出雲方面に向かう



次回は島根県隠岐の島の「隠岐牛」を使った料理を紹介します